

■委員長挨拶により開会。

●まず、所管事項に係る報告として「名鹿・初崎地区の断水について」上下水道課から報告を受けた。

【説明：池田上下水道課長】

名鹿・初崎地区において、6月9日の昼から、約100世帯が断水した。この断水は、大雨により、水道管の周囲の土砂が雨で流され、管のつなぎ目が外れて漏水したことによるものとみられ、修理後、断水は10日の午後5時までに復旧した。9日には、給水所の開設や給水車の配置を行ったが、断水した地域は高齢者も多く、雨も激しかったため、職員が各戸に給水袋を配布した。また、断水発生及び給水所開設等については、地区放送やラインでの周知を行った。

【意見：大西委員】

市としては早急に対応してくれていると思うが、断水期間や原因等についての情報が入ってこなかったという話も聞いた。緊急事態であるため難しいところもあると思うが、もう少し広報等をしていただくようお願いしたい。

【質疑：西尾委員】

- ① 大雨で上が削れたことが原因かと思うが、こういった箇所は、市内で他にもありそうか。
- ② 給水袋の配布は、上下水道課の職員だけでやるものなのか。

【答弁：岡村上下水道課長補佐】

- ① 通常は、アスファルト舗装がある道路の下に水道管が入っているが、他の工事の関係もあり、道路暗渠を布設するというので、水道管の高さを確認するために試掘をして、通常の方法で埋め戻しを行っていた。道路暗渠が通る部分ということもあり、大雨になり水の流れが通常よりも多かったところもあり、土が洗掘されたことによって、水道管の上部の土が流出したことで、水道管の圧が強くなり継ぎ手が外れてしまったが、普段起こることはないと思う。
- ② 給水袋の配布は、上下水道課の職員で行った。

※他に質疑なく終了

●次に、その他に移り、管内視察について協議を行った。

－小休－
－正会－

管内視察については、7月10日に、ため池の現状や市内の公園における遊具の更新状況などを視察することに決した。

●次に、管外視察について協議を行った。

－小休－
－正会－

管外視察については、秋以降に行うこととし、次回の委員会で詳細を協議することとなった。

※事務局からの報告事項なし。

■委員長報告の作成を正副委員長に一任し、委員会を終了した。